

問21

快気祝いの品に、全快の喜びを記した【 添え状 】を同封する。

(ア) 添え状

(イ) 真え状

(ウ) 添え状

問22

皆様のご健康と、今後のますますの【 ご発点 】を祈念いたします。

(ア) ご発生

(イ) ご発点

(ウ) ご発展

問23

相手の立場に寄り添い、失礼のないよう【 町寧 】な応対を心がける。

(ア) 町寧

(イ) 丁寧

(ウ) 生寧

問24

相手の厚意に甘えることなく、礼節をもって【 自退 】の意を伝える。

(ア) 生退

(イ) 辞退

(ウ) 自退

問25

本状をもちまして、略儀ながら書中にて【 ご哀拶 】申し上げます。

(ア) ご挨拶

(イ) ご哀拶

(ウ) ご生拶

問26

筑前煮の仕上げに、みりんを少し加えて【 陰し味 】を引き立てる。

(ア) 隠し味

(イ) 陰し味

(ウ) 生し味

問27

暑い夏の日、冷水でキリッと締めた手打ち蕎麦の【 度越し 】を楽しむ。

(ア) 度越し

(イ) 喉越し

(ウ) 生越し

問28

朝一番にぬか床をかき混ぜて、自家製漬物の【 塩賀減 】を確かめる。

(ア) 塩賀減

(イ) 塩加減

(ウ) 塩果減

問29

獲れたての新鮮な魚を、素材の味を活かして【 粗焼き 】にする。

(ア) 粗焼き

(イ) 生焼き

(ウ) 素焼き

問30

昆布と鰹節から丁寧にとった【 一番出十 】の香りが台所に広がる。

(ア) 一番出生

(イ) 一番出汁

(ウ) 一番出十